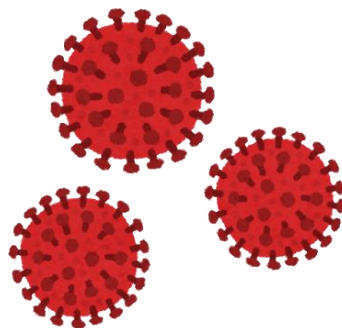


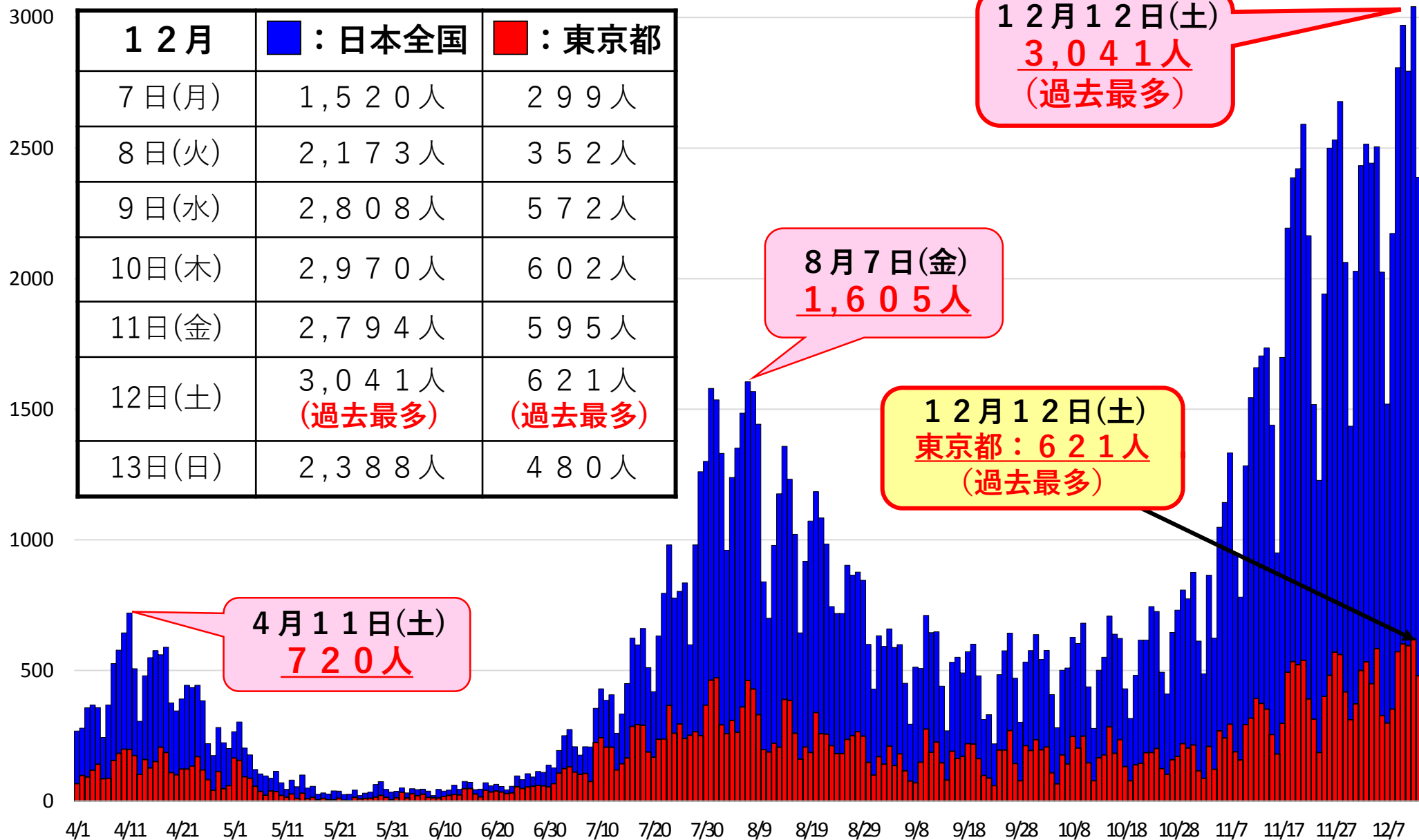
ステージⅢの継続についての中間判断



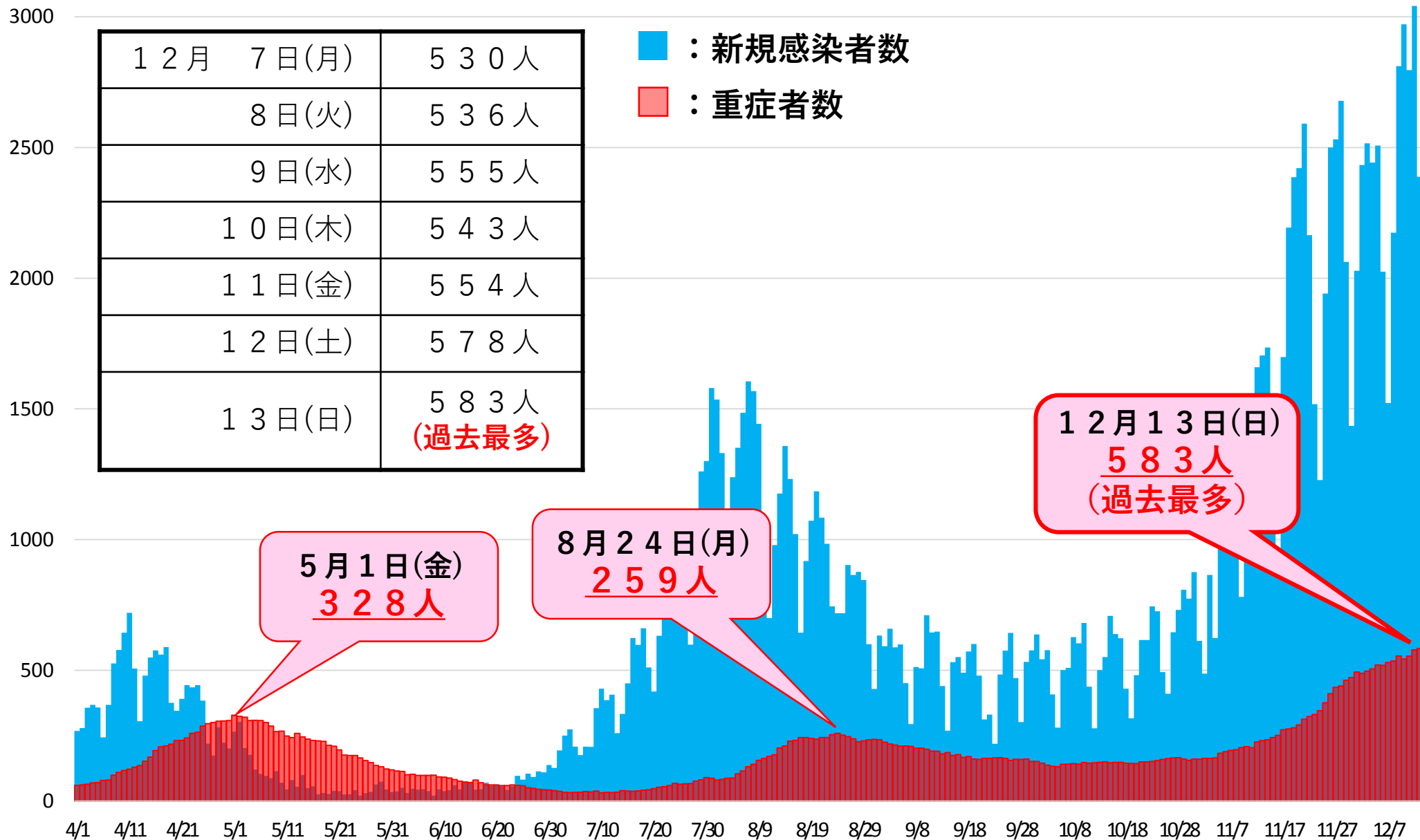
令和2年12月14日(月)
奈良市新型コロナウイルス
対策本部事務局

日本全国及び東京都における新規感染者数の推移

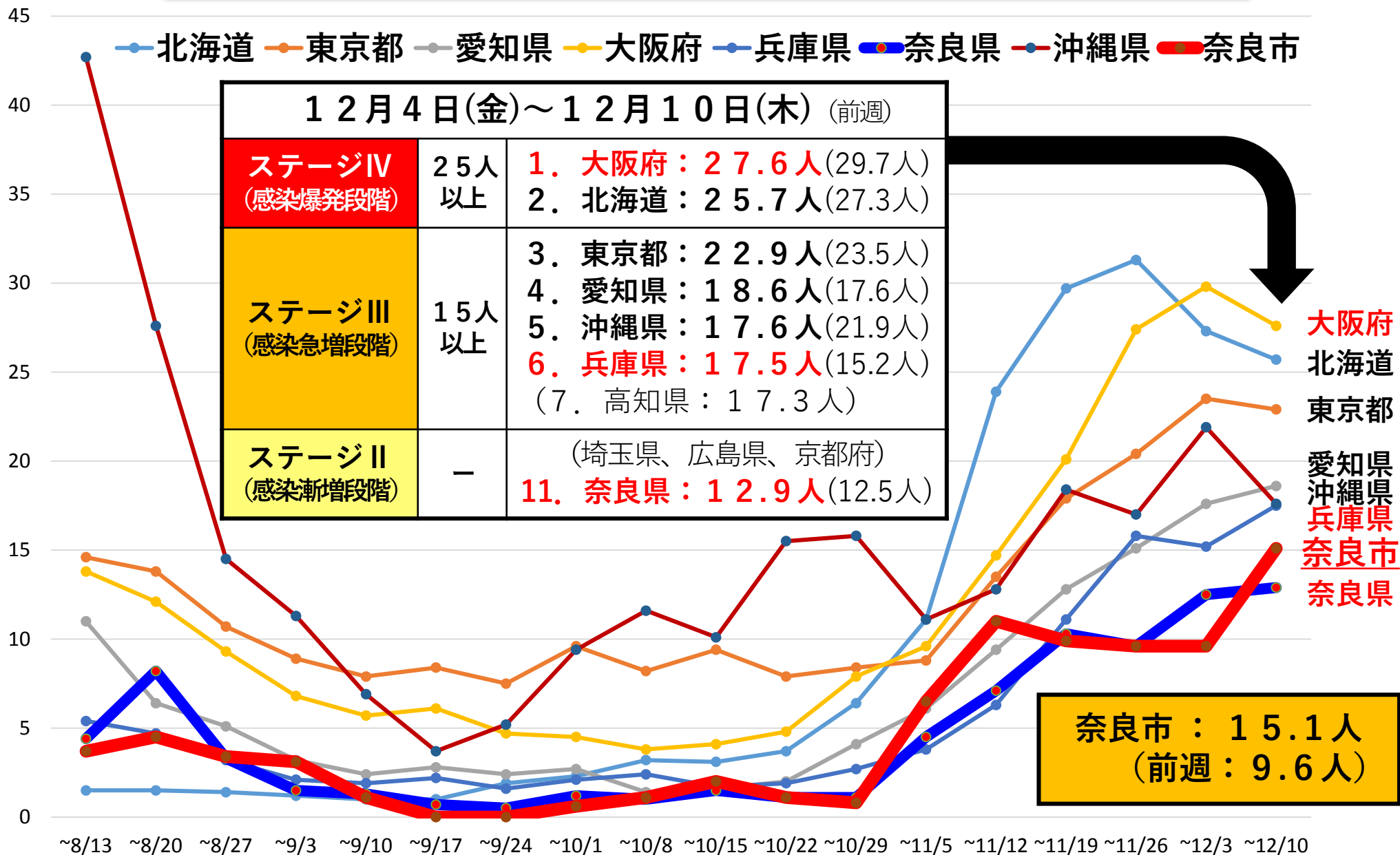
12月	■：日本全国	■：東京都
7日(月)	1,520人	299人
8日(火)	2,173人	352人
9日(水)	2,808人	572人
10日(木)	2,970人	602人
11日(金)	2,794人	595人
12日(土)	3,041人 (過去最多)	621人 (過去最多)
13日(日)	2,388人	480人



全国における重症者数の推移



1週間の人口10万人当たりの感染者数推移



国の6指標に基づく感染状況の評価

12月11日(金)公表、厚生労働省HPより

国の6指標		ステージ4 の基準	北海道	東京都	大阪府	奈良県
①病床のひっ迫具合	病床全体	50% 以上	55.1% (+3.5)	46.3% (+3.8)	49.3% (+0.2)	37.4% (+5.4)
	重症者用	50% 以上	14.3% (+1.1)	55.0% (+5.8)	57.9% (+0.8)	22.2% (+0.0)
②10万人あたり療養者数		25人 以上	42.8人 (+0.6)	31.8人 (+3.5)	47.8人 (+0.2)	18.7人 (+3.4)
③PCR陽性率		10% 以上	8.8% (+11.5)	5.4% (+0.4)	9.3% (+0.9)	6.7% (+0.8)
④10万人あたり新規感染者数		25人 以上	25.7人 (+1.7)	22.9人 (+0.6)	27.6人 (+2.1)	12.9人 (+0.5)
⑤直近1週間と先週1週間との 比較		1を 超える	0.94 (+0.07)	0.98 (+0.18)	0.93 (+0.16)	1.04 (+0.27)
⑥感染経路不明割合		50% 以上	27.0% (+2.3)	54.1% (+5.1)	58.8% (+6.5)	45.2% (+2.2)

国の分科会による提言（12月11日(金)）

● 直近の感染状況の評価（要約）

- 新規感染者は、**過去最多の水準が続いており、引き続き最大限の警戒が必要**な状況。特に、北海道や首都圏、**関西圏**、中部圏を中心に連日多数の新規感染者の発生が続いている。また、これまで大きな感染が見られなかった地域で感染拡大の動きが見られている。気温の低下など感染増加の要因も強まると考えられる中、現在、感染拡大が生じていない地域でも感染の拡大が生じうる可能性があり、警戒が必要。
- 今般の感染拡大では新規感染者の規模が大きく、**高齢者の絶対数も多くなっている**。これに伴い、入院者数、重症者数の増加が続いており、**医療提供体制及び公衆衛生体制への負荷が増加**している。また、死亡者数も増加している。**重症者数は、新規感染者の動きから遅れる傾向があり、重症者数の増加がしばらく続く恐れ**がある。既に多数の入院者・重症者等への対応を続けている医療提供体制には影響が生じている。
- 感染者の検知が難しい、見えにくいクラスターが感染拡大の一因**となっていることが考えられる。**20～50才代の社会活動が活発な世代で移動歴のある人による2次感染**がその他の世代と比べ多くなっており、こうした世代では感染しても無症状あるいは軽症のことが多いため、**本人が意識しないまま感染拡大につながっていることも想定**され、それが、医療機関や高齢者施設等での感染につながっていると考えられる。

● ステージⅢの各シナリオで想定される施策 → 次頁に概要

● 忘年会・新年会・成人式等及び帰省について

- 命と暮らしを守るため、年末年始を静かに過ごすこと → 具体的な工夫を提言

国の分科会による提言（12月11日(金)）

＜ステージⅢの各シナリオで想定される施策＞

シナリオ		想定される施策
ステージⅢ 〔感染急増段階〕	①感染減少地域	・感染しても無症状であることが多い若年層や中年層に届く効果的な情報発信 ・営業時間短縮要請については、国・自治体の判断
	②感染高止まり地域	【延長・強化すべき対策】 ・営業時間短縮要請を引き続き推進 ・強い警戒メッセージの発信 ・テレワークや休暇の分散取得促進の更なる徹底 ・イベント開催要件の厳格化（知事の判断） ・感染予防を徹底できない場合における、県などを越えた往來の自粛要請の推進 【医療機関や保健所の負荷への対応及び効果的な感染対策】 ・軽症・無症状者の宿泊療養・自宅療養の促進 ・県域を越えた受け入れ調整の促進 ・医療体制がひっ迫している地域への医療スタッフの派遣 ・医療機関等に対して更に強力な財政支援等 など
	③感染拡大継続地域	【延長・強化すべき対策】 ・エリア拡大・時間短縮の前倒し等、営業時間短縮要請の強化 ・強い警戒メッセージの発信 ・テレワーク目標を設定（例えば5割）し、徹底を推進 ・イベント開催要件の厳格化（目安を国より通知） ・当該地域内における不要不急の外出自粛要請 など 【医療機関や保健所の負荷への対応及び効果的な感染対策】：②と同じ

GO TO トラベル
GO TO イート
一時停止も

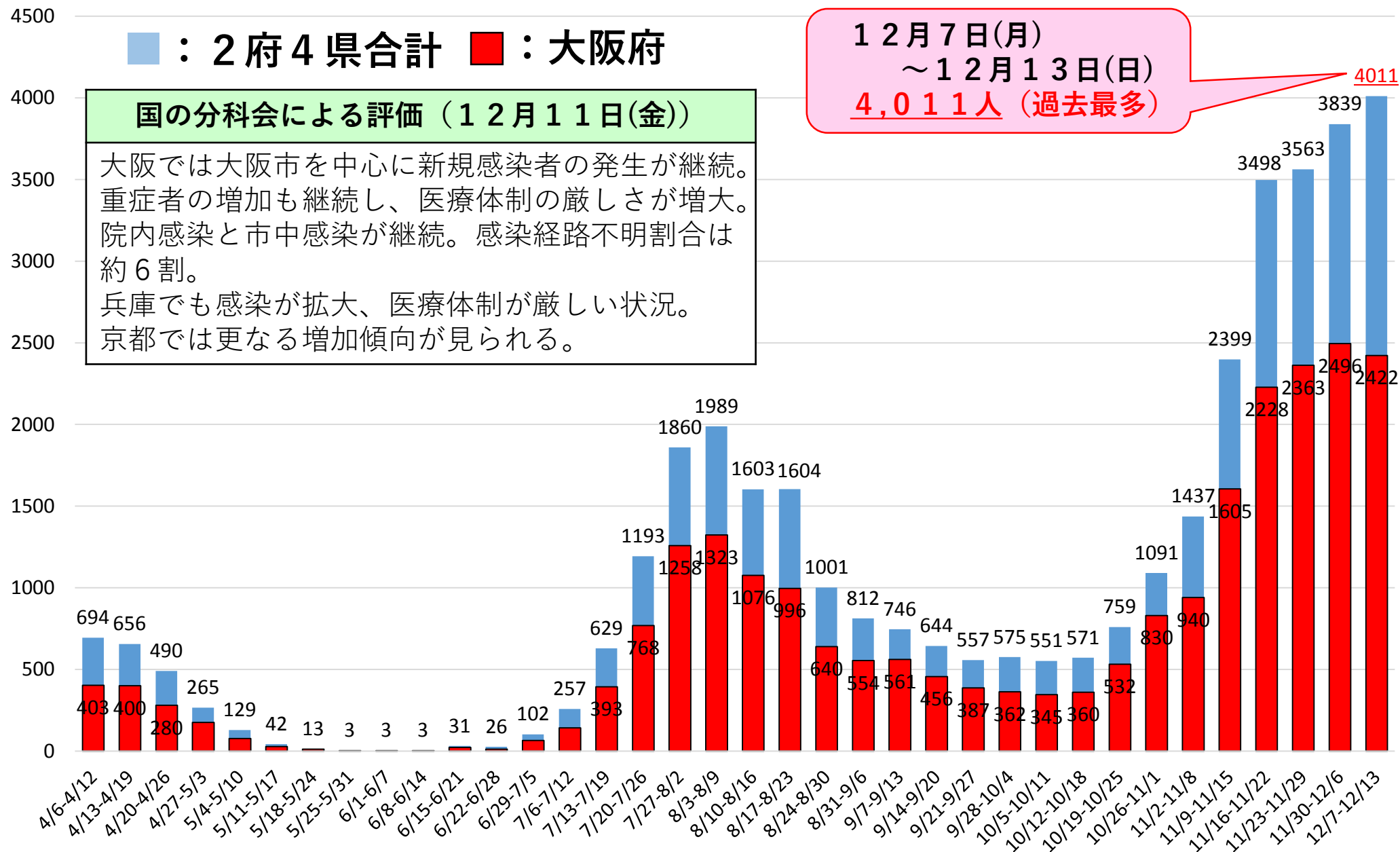
関西 2 府 4 県における新規感染者数の推移（週単位）

■：2 府 4 県合計 ■：大阪府

国の分科会による評価（12月11日(金)）

大阪では大阪市を中心に新規感染者の発生が継続。重症者の増加も継続し、医療体制の厳しさが増大。院内感染と市中感染が継続。感染経路不明割合は約 6 割。
兵庫でも感染が拡大、医療体制が厳しい状況。
京都では更なる増加傾向が見られる。

12月7日(月)
～12月13日(日)
4,011人（過去最多）



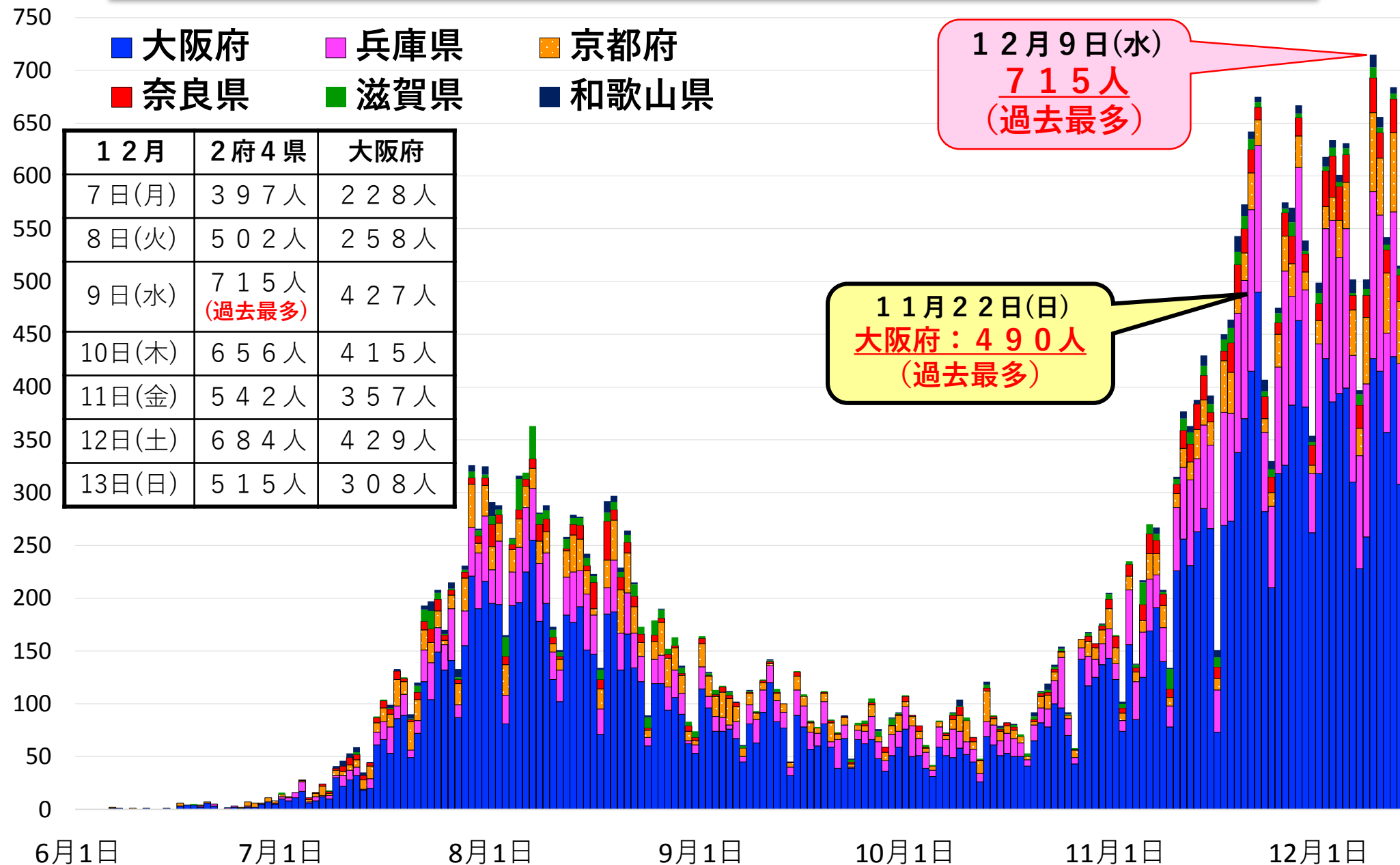
関西 2 府 4 県における新規感染者数の推移（日・府県別）

■ 大阪府 ■ 兵庫県 ■ 京都府
■ 奈良県 ■ 滋賀県 ■ 和歌山県

1 2 月	2 府 4 県	大阪府
7 日(月)	3 9 7 人	2 2 8 人
8 日(火)	5 0 2 人	2 5 8 人
9 日(水)	7 1 5 人 (過去最多)	4 2 7 人
10 日(木)	6 5 6 人	4 1 5 人
11 日(金)	5 4 2 人	3 5 7 人
12 日(土)	6 8 4 人	4 2 9 人
13 日(日)	5 1 5 人	3 0 8 人

1 2 月 9 日(水)
7 1 5 人
 (過去最多)

1 1 月 2 2 日(日)
大阪府：4 9 0 人
 (過去最多)



大阪府におけるモニタリング指標の状況（大阪モデル）

モニタリング指標	2日 (水)	3日 (木)	4日 (金)	5日 (土)	6日 (日)	7日 (月)	8日 (火)	9日 (水)	10日 (木)	11日 (金)	12日 (土)	13日 (日)
①新規陽性者における感染経路不明者 7日間移動平均前週増加比	0.99	1.02	0.97	0.89	0.93	0.92	0.83	0.82	0.80	0.84	0.88	0.94
②新規陽性者における感染経路不明者数 7日間移動	218 人	221 人	211 人	199 人	190 人	185 人	176 人	178 人	176 人	176 人	176 人	179 人
参考①新規陽性者における感染経路不明者の割合	53.2 %	57.3 %	43.4 %	51.6 %	50.0 %	50.0 %	56.2 %	56.7 %	48.9 %	48.2 %	46.6 %	56.8 %
③7日間合計新規陽性者数	2560 人	2620 人	2631 人	2567 人	2496 人	2462 人	2402 人	2402 人	2431 人	2394 人	2424 人	2422 人
④直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者	29.0 人	29.7 人	29.8 人	29.1 人	28.3 人	27.9 人	27.2 人	27.2 人	27.6 人	27.1 人	27.5 人	27.5 人
参考②確定診断検査における陽性率の7日間移動平均	9.1 %	9.3 %	9.3 %	8.9 %	8.8 %	8.7 %	8.7 %	8.9 %	8.9 %	8.7 %	8.8 %	8.4 %
⑤患者受入重症病床使用率 (／確保病床数) →70%以上=赤	63.6 %	66.0 %	67.5 %	64.1 %	68.4 %	68.4 %	70.9 %	71.4 %	72.8 %	75.2 %	73.8 %	76.7 %
参考③患者受入軽症・中等症等 病床使用率 (／確保病床数)	52.9 %	53.7 %	59.7 %	54.6 %	55.8 %	60.0 %	53.0 %	61.2 %	60.9 %	60.9 %	64.7 %	67.0 %
参考④患者受入宿泊療養施設部屋 数使用率 (／確保部屋数)	40.5 %	35.2 %	36.2 %	38.7 %	38.6 %	38.8 %	38.8 %	38.0 %	38.7 %	40.9 %	42.9 %	44.2 %
大阪府新型コロナ警戒信号	黄	 赤（医療非常事態宣言）										

奈良県及び本市における新規感染者数の推移（週単位）

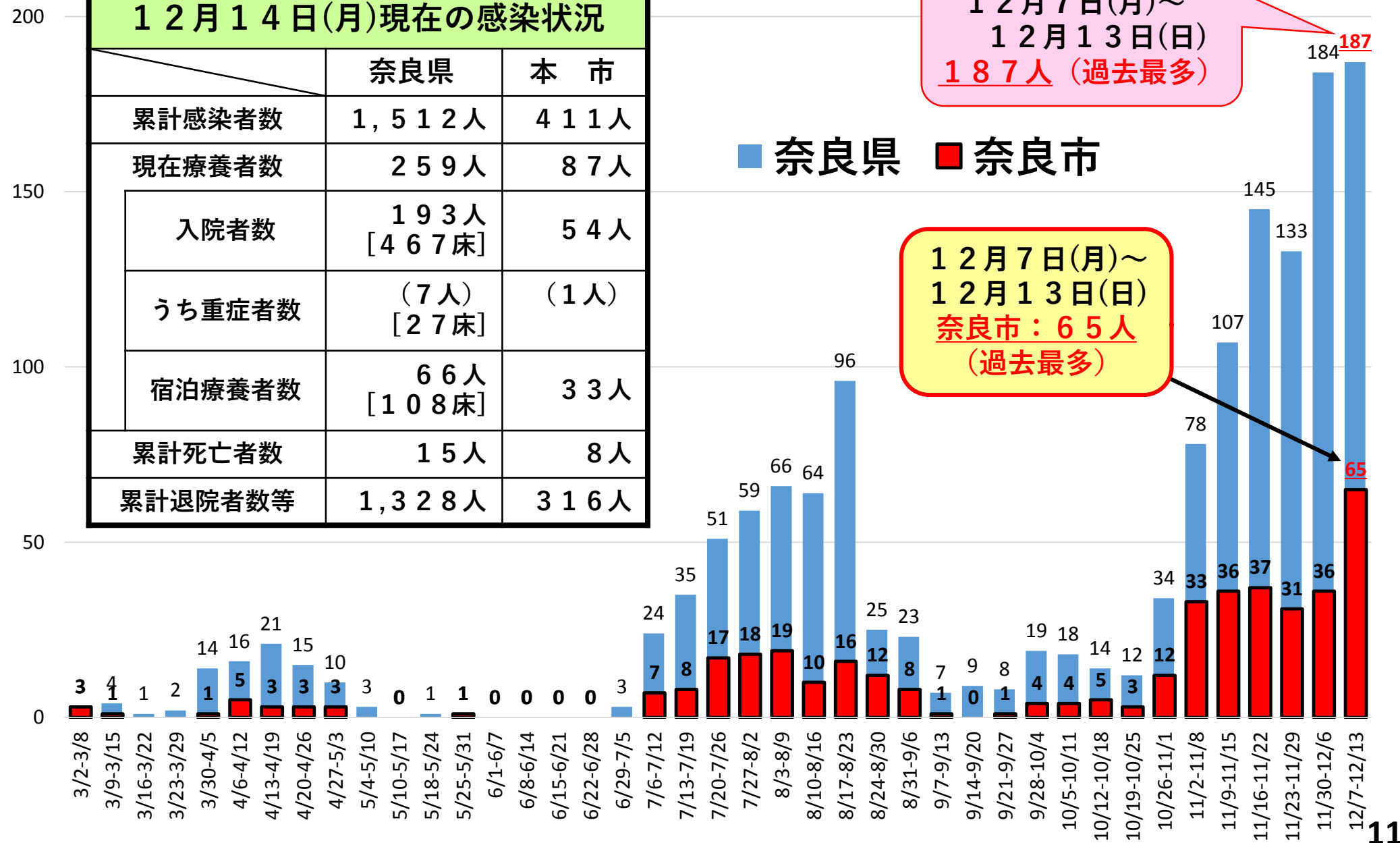
1 2月1 4日(月)現在の感染状況

	奈良県	本 市
累計感染者数	1, 5 1 2 人	4 1 1 人
現在療養者数	2 5 9 人	8 7 人
入院者数	1 9 3 人 [4 6 7 床]	5 4 人
うち重症者数	(7 人) [2 7 床]	(1 人)
宿泊療養者数	6 6 人 [1 0 8 床]	3 3 人
累計死亡者数	1 5 人	8 人
累計退院者数等	1, 3 2 8 人	3 1 6 人

1 2月7日(月)～
1 2月13日(日)
1 8 7 人（過去最多）

■ 奈良県 ■ 奈良市

1 2月7日(月)～
1 2月13日(日)
**奈良市：6 5 人
（過去最多）**

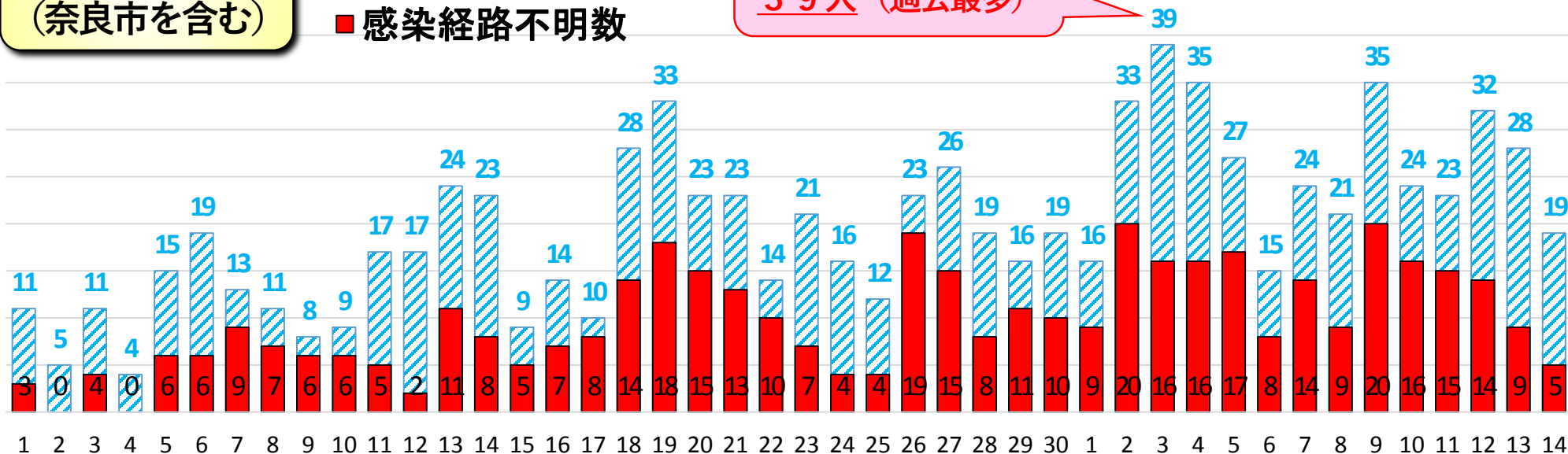


奈良県及び本市における新規感染者数の推移（11月以降）

奈良県
(奈良市を含む)

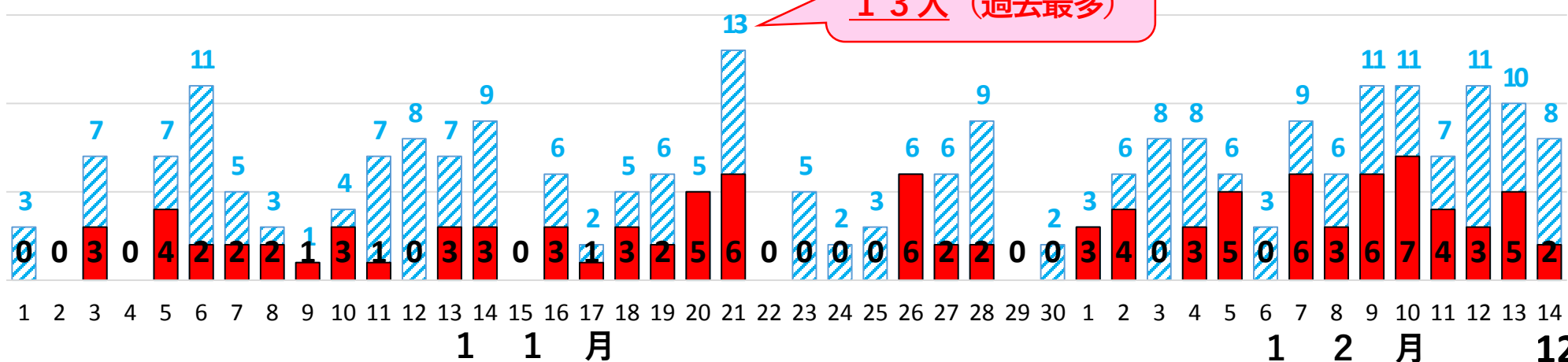
■ 感染者数
■ 感染経路不明数

12月3日(木)
39人 (過去最多)



奈良市

11月21日(土)
13人 (過去最多)

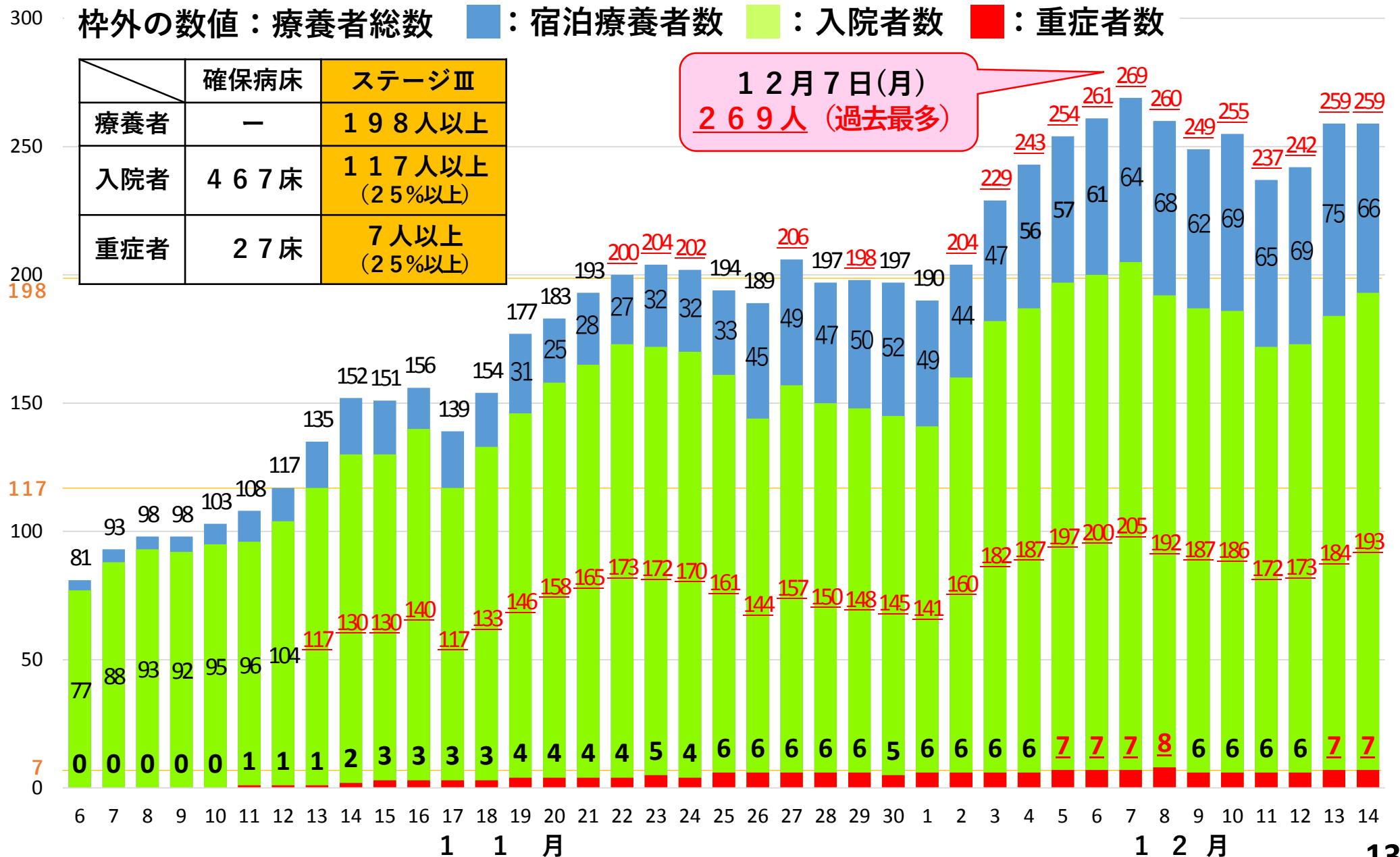


奈良県内における療養者数、入院者数及び重症者数の推移

枠外の数値：療養者総数 ■：宿泊療養者数 ■：入院者数 ■：重症者数

	確保病床	ステージⅢ
療養者	—	198人以上
入院者	467床	117人以上 (25%以上)
重症者	27床	7人以上 (25%以上)

12月7日(月)
269人(過去最多)



奈良県知事の記者会見資料から（12月10日(木)）

感染者数の増加に対応し、ステップ3に移行します。

ステップ1	ステップ2	ステップ3
入院 200床	入院 324床	入院 467床
うち 重症対応病床 12床	うち 重症対応病床 16床 (12月9日時点)	うち 重症対応病床 27床
宿泊療養 108室	宿泊療養 108室	宿泊療養 108室 + α

PCR検査の結果を待っている自宅待機者の家族等のための宿泊施設
12月14日(月)～ 34室

本市におけるモニタリング結果

感染状況のステージ
(12月14日(月)現在)

ステージⅢ (感染急増段階)

指 標		26日 (木)	27日 (金)	28日 (土)	29日 (日)	30日 (月)	1日 (火)	2日 (水)	3日 (木)	4日 (金)	5日 (土)	6日 (日)	7日 (月)	8日 (火)	9日 (水)	10日 (木)	11日 (金)	12日 (土)	13日 (日)	14日 (月)	ステージ Ⅲ基準
医療体制等の負荷	①県内 病床 使用率	30.8 %	33.6 %	32.1 %	31.7 %	31.0 %	30.2 %	34.3 %	39.0 %	40.0 %	42.2 %	42.8 %	43.9 %	41.1 %	40.0 %	39.8 %	36.8 %	37.0 %	39.4 %	41.3 %	25 % 以上
	②県内 重症病床 使用率	22.2 %	22.2 %	22.2 %	22.2 %	18.5 %	22.2 %	22.2 %	22.2 %	22.2 %	25.9 %	25.9 %	25.9 %	29.6 %	22.2 %	22.2 %	22.2 %	22.2 %	25.9 %	25.9 %	25 % 以上
		6人	6人	6人	6人	5人	6人	6人	6人	6人	7人	7人	7人	8人	6人	6人	6人	6人	7人	7人	
	③県内 療養者数	189 人	206 人	197 人	198 人	197 人	190 人	204 人	229 人	243 人	254 人	261 人	269 人	260 人	249 人	255 人	237 人	242 人	259 人	259 人	198 人 以上
感染の状況	④市内 直近1週間 陽性者数	34 人	35 人	31 人	31 人	28 人	29 人	32 人	34 人	36 人	33 人	36 人	43 人	46 人	51 人	54 人	53 人	58 人	65 人	64 人	52 人 以上
	⑤市内 感染経路 不明割合	47.6 %	40.0 %	32.3 %	32.3 %	35.7 %	44.8 %	53.1 %	32.4 %	33.3 %	45.5 %	41.7 %	48.8 %	45.7 %	45.1 %	55.6 %	58.5 %	50.0 %	52.3 %	46.9 %	50 % 以上

対象となる期間

15

ステージⅢの継続についての中間判断

26 コロナ会議
(12月8日(火))
での決定方針

- ・ モニタリング指標の数値が下がった場合も、ステージⅢを2週間は維持
- ・ ただし、「勝負の3週間」が終了する12月15日(火)頃を目安として中間判断を実施

本市における
モニタリング結果

- ・ 12月14日(月)現在、ステージⅢの基準に3日連続との要件には該当はしない。
- ・ **医療体制等の負荷、市内での感染状況ともに高止まり。**

全国及び大阪府
の感染状況

- ・ **全国的に、連日過去最多を記録等、感染増加傾向が継続**
- ・ **大阪府においては、重症病床使用率が70%を超える等医療非常事態宣言が継続**

中間判断

- ・ **ステージⅢを継続**して、更に1週間、感染拡大防止のための対策をしっかりと実施